

Rotary



安城ロータリークラブ

週報

【No.681 2015/5例会】

例会日：毎週金曜日

例会場：碧海信用金庫本店3F
安城市御幸本町15-1

TEL: 0566-75-8866

FAX: 0566-74-5678

Email: anjo-rc19580206@katch.ne.jp

第2822回例会

2015年5月15日(金) 12:30~13:30

司会者：鳥居 博行君

ソング：「手に手つないで」「四つのテスト」

卓上花：スプレーカーネーション



2014-2015年度RIテーマ：

「ロータリーに輝きを」

安城ロータリークラブ会長方針：

「楽しいロータリーを創ろう」



2015年ロータリー国際大会
サンパウロ(ブラジル)公式マーク

■会長：永谷 文人

■幹事：横山 真喜男

■クラブ会報：亀島深里・辻隆士・海野広明

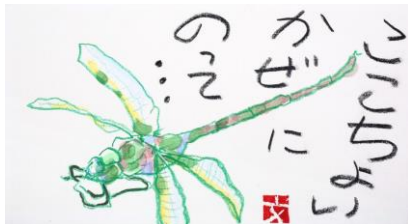
■創立日：S33年1月10日

■RI加盟認証日：S33年2月6日

■ 会長挨拶

永谷 文人会長

1. 絵手紙紹介



2. 会員紹介

◆ (株)大嶽安城 大嶽 岩雄君



■ 幹事報告

横山 真喜男幹事

1. 本日例会終了後次年度クラブアッセンブリーを行います。次年度委員長の方は計画案をご準備下さい。
2. ネパール地震災害支援基金箱を回しております、ご協力お願い致します。
3. ロータリー財団より、神谷明文君へベネファクターの認証状・バッジが届いております。
4. 5月のロータリーレートは1ドル=118円です。
5. 5/20(水)次年度合同委員会を18:30~すず岡にて行います。
6. 写真同好会より 5/22(金)~6/19(金)碧海信用金庫本店ロビーにて写真展を行います。
7. 5/12(火)~5/29(金)まで安城市中央図書館にてフォトコンテスト受賞作品の展示会を行っております。
8. ゴルフ部会より 6/14(日)葵CCにて安城RCゴルフコンペ会長杯取り線、6/15(月)18:30~すず岡にてゴルフ部総会を行います。

■ 出席報告

戸谷 央君

会員	59名
出席義務者	44名
出席	36名
欠席	8名
出席免除者の出席	12名
出席率	85.71%
修正出席率	4月17日 第2820回 95%



■ ニコボックス報告

横田 秋三朗君



■ 雑誌委員会

市川 護君



■ 今月のお祝い

★ 叙勲 瑞宝双光章 加藤 弘君
“保護司30年の功績を称えられ受章”



★ 金婚式 杉本 汎平・千恵子(ちえこ)ご夫妻
“黄金の輝きいつまでも”



★ 会員誕生日祝 岩井春次君(5/11) 山口佳久君(5/29)

★ 夫人誕生日祝 石川かおり様(5/9) 寺部直子(なおこ)様(5/27)

山口尚子(なおこ)様(5/28) 鳥居佳代(かよ)様(5/30)

★ 結婚記念日祝 成瀬介宣・恵子(けいこ)ご夫妻(5/3) 神谷 研・紀子(のりこ)ご夫妻(5/6)

杉本汎平・千恵子(ちえこ)ご夫妻(5/8) 沓名俊裕・真裕美(まゆみ)ご夫妻(5/12)

川合昭道・礼子(れいこ)ご夫妻(5/14) 清水正幸・加代子(かよこ)ご夫妻(5/22)

内藤教恵・康広(やすひろ)ご夫妻(5/28)

★ 金婚式 杉本汎平・千恵子(ちえこ)ご夫妻(5/8)

おめでとうございます！



第1分科会<クラブ管理部門> 担当:神谷 明文君

テーマ:ロータリーの原点に学ぶ



第2分科会<クラブ運営部門> 担当:奥田 法行君

テーマ:クラブの活性化が会員増強のみならず退会防止は火の用心活動から

今年は、会員増強委員長として第2分科会に参加しました。分科会には盛田バスターガバナー、大島バスターガバナーの2名がアドバイザーとして参加されました。盛田バスターガバナーは、いい友達が欲しくてロータリーをつくったポールハリスの話をして、ロータリーで多くの人に出会って、たくさんのいい友達を見つけてください。親睦があってこそ奉仕活動が行なわれる。親睦がロータリーの原点であるといわれました。又、名古屋RCの会員増強では、70歳以上の会員に親子で入会できるよう働きかけ、現在では少し若返りがはかれているようですが、例会でのテーブルが若テーブルと親テーブルにはなれることがちょっと問題かな。少しは我慢も必要ですね…。

又、光岡会員増強委員長より、新入会員は毎年300人以上あるので、少しでも退会者を少なくすることが会員増強につながる大切なことです。特に入会3年未満の会員の退会者が多く、時期では、6月に全体の4割と集中しているので、推薦者はロータリーの楽しさ、良さを感じてもらえるよう退会防止をしてください。他に例会の開催時間も昼の例会が日本では95%だそうです、モーニング例会、アフタヌーン例会、職場例会等を工夫して参加しやすい楽しい例会を考えてください。多くのロータリークラブではいろいろな同好会をつくって活動してみえますが、おおいにこれから先も同好会を充実したものにして会員相互の絆を深めてください。又、自クラブの会員数はどれくらいが良いのか、目標をたて会員増強をしていただきたいと発表されました。



第3分科会<広報部門> 担当:磯貝 廣治君

テーマ:ロータリーを社会に認知されるための広報のあり方

まず、司会の次期地区副幹事の野田正治君より広報の役割は大変重要で市民または国に対しロータリーの活動を評価してもらうことでもあります。また会員に対してRIや地区、あるいは日本の全国のクラブの活動を知ってもらう事に有る、そして3年続いています「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」(WFF)が開催されます。このイベントとおして市民にロータリーの活動を知って頂く重要なイベントでありRIより高く評価されていると話された。

特別出席者にバスターガバナー/ARPIC (アシスタントロータリー公共イメージコーディネーター) 田中正規君、次期ガバナー補佐 藤田義明君他からの挨拶がありました。

次期広報委員長より「広報のあり方について」、次期IT委員長より「ホームページのIT化」、ロータリーの友地区代表委員より「ロータリーの友について」話されました。

広報委員会より各地区を巻き込んだイベントの実施、報道機関の活用、ホームページの活用、公共施設への雑誌の配布、イベントの実施、トピックス情報の収集、ロータリーの友、ガバナー月信への掲載の強化

IT委員より地区ホームページの紹介と地区資料からクラブの情報の閲覧ができるなどまた10年史を作成にあたって各クラブに資料提供をお願いします。

ロータリーの友については「あなたの原稿が「友」に確実に載るコツ」が話されました。



第4分科会<社会奉仕関連部門> *組織のスリム化でR.C.C. 環境保全含む 担当:杉本 汎平君

テーマ:地区に目を向けた奉仕活動

次期社会奉仕委員長

- 知恵と金を出し、汗をかこう
- 地区の報告はウェブサイトで
- 防災についてのネットワークをつくる

ロータリー財団副委員長

- 地区の補助金については、ハンドブックを読んでください
- 補助金事業の主役は各クラブです

環境保全について

- C、Dの配布 クラブの活動を集める

RCC活動について

- ロータリアン以外の人々がロータリーの価値観共有する
- RCの別働隊



第6分科会<青少年奉仕関連部門> 担当:石川 博君(代読 寺田 孝司副幹事)

先日の地区協議会の青少年奉仕委員会の報告をさせていただきます。

地区方針としては、ロータリーの原点に学び、友情と寛容の輪を拡げようということで、

地区行動指針としては

- ・高潔なロータリアンを目指し、常にバッヂを着用する
- ・例会に積極的に出席し、ロータリー活動を楽しむ
- ・自主的クラブの運営
- ・会員増強・退会防止
- ・地区の改善・改革 があげられています。



さらに、第6分科会に出席させて頂き、各テーブルに7人ずつ座り、それぞれのテーブルで「ロータリー青少年奉仕活動の認知度向上と活性化」をテーマに意見交換をしました。

ロータリー章典には「若い世代の多様なニーズを認識しつつ、よりよき未来をもたらすために彼らの生活力を高めることによって、若い人々に将来への準備をさせることは、ロータリアンの責務である」と書かれています。しかし、ロータリークラブにおける青少年奉仕活動への理解は未だ十分とは言えないため、認知度向上と活性化が必要だということです。

ロータリーの青少年奉仕の歴史は古く、1929年 米国とデンマーク・コペンハーゲンのロータリアンの子供たちの交換から始まった青少年交換プログラム。1959年 オーストラリアのRCが企画し始まった RYLA。この伝統を踏まえ、1962年にインターアクト、そしてこれを継続するために、1968年にローターアクトが発足。

この4つのプログラムの相互交流を進め、本年度はより具体的な交流活動の中で、まずお互いの活動内容をより良く知ることが重要です。さらに、その中から何が実施できるのかを決め、長期計画で実施に移していくことが必要です。

本年度は5月の青少年奉仕月間には積極的に「青少年奉仕に関する卓話」を実施し、青少年奉仕活動をより良く理解できるようにする活動を進めるということでした。

以上を持ちまして、ご報告とさせていただきます。

第7分科会<ロータリー財団関連部門> 担当:神谷 研君

テーマ:期待されるロータリー財団の使命

第2ゾーンロータリー財団地域コーディネーター補佐 深谷友尋君

- RI WEBサイトの「MY ROTARY」の紹介と登録・活用をお願い
- MY ROTARY ⇒ 会員個人の紹介・履歴
- ロータリー クラブ セントラル ⇒ クラブの紹介
- ロータリー ショウケース ⇒ クラブの広報・資料等

各委員会事業計画等発表

① ロータリー財団委員長 鈴木文勝君

「ロータリー財団の優先項目と具体的目標」

- 優先項目1 .. 永久にポリオを撲滅する
- 優先項目2 .. ロータリー財団に対するロータリアンの知識、参加、寄付の向上をはかる
- 優先項目3 .. 財団の補助金と6重点分野を通じて、ロータリーの人道的奉仕の質と影響を高める
- 優先項目4 .. 「世界で良いこと」をしてきた財団100年の歴史に注目し、財団の功績の認識を高める



- ② ポリオ・プラス委員長 佐々木久直君
「ポリオ撲滅 2013—2018エンドゲーム戦略計画」
・ポリオ(脊髄性小児麻痺)の紹介と戦いの歴史
・活動紹介 .. WFFによるアドボカシー活動(あと少しキャンペーンなど)とインドNID参加の紹介と実績
・危機感 .. 再流行が起きたら2022年までに毎年20万人の子供が感染し、総額110億ドルの投入資金が水の泡あと2.5億ドル資金不足
- ③ 奨学基金・学友・平和フェローシップ委員長 小島哲夫君
・各活動委員会並びに奨学生等の募集要項の紹介
・奨学基金・・グローバル補助金活用し、大学院生の留学支援 (1人30,000ドル~75,000ドル)
・平和フェローシップ・・DDF寄贈で世界へ600万ドル以上貢献してきたが、日本人は24名しか(世界中で約560名)排出できていない。
- ④ 資金推進委員長 久米博明君
「奉仕のためにお金を出し、奉仕のためにお金を使おう」
・寄付の種類紹介
・寄付目標と各クラブへの依頼
年次寄付・・1人当たり\$150
恒久基金(ベネファクター)・・1名以上
メジャードナー・・地区で5名以上
RCカード・・地区内保有者10%以上
- ⑤ 補助金副委員長 田島保紀君
「補助金の申請から終了までのルール」
・地区補助金・・6STEP
・グローバル補助金・・10STEP
・各補助金の事業内容の紹介
- ⑥ 職業研修チーム(VTT)委員長 福田哲三君
「グローバル補助金を使った医療専門家チームの派遣と受入の紹介」
2010/2011 年度
・ 5890地区(アメリカ・ヒューストン)に医療研修チームを派遣
2011/2012 年度
・ 9600地区(オーストラリア・ブリスベーン&ソロモン諸島)にチームを派遣
2012/2013 年度
・ 7070地区(カナダ・トロント)との派遣および受入れ
緩和ケア
2013/2014 年度
・ 3780地区(フィリピン・ケソン市)との派遣および受入れ
腹空鏡手術
2014/2015 年度
・ 3310地区(マレーシア・コタキナバル)との派遣および受入れ(進行中)
感染症(院内感染予防)
2015/2016年度
・ 3410地区(インドネシア・ジャカルタ)とのVTT事業を計画
- ⑦ 資金管理委員長 豊島徳三君 + 同副委員長&会計長 神谷研君
「補助金活用にあたり遵守しなければならないこと」
(豊島)
資金管理委員会の所掌と地区とクラブとの覚書(MOU)の紹介
(神谷)
「補助金は公金」⇒ 参加資格要件(3要件)と履行義務(3義務)
参考資料の入手方法 ⇒ 補助金ハンドブック & RI WEB

第8分科会<職業奉仕関連部門> 担当:稲垣 淳君

地区協議会では、職業奉仕について説明がありました。職業奉仕は目に見えず分かりにくい考え方ですが、高い職業倫理感をもって仕事に励むことが大切との事でした。次に職業奉仕委員会としての活動につき、説明がありました。職場例会や、職業奉仕についての卓話、優れた職業人の表彰などがありますが、ほかにも工夫してさまざまな活動を行っているクラブの紹介がありました。

